

第49回 下越陸上競技選手権大会 要項

兼 特別国民体育大会新潟県選手選考予選会

- 1 主催 胎内市陸上競技協会
- 2 後援 一般財団法人新潟陸上競技協会
胎内市教育委員会
胎内市スポーツ協会
- 3 主管 胎内市陸上競技協会
- 4 日時 令和5年4月22日(土) 9:30競技開始
4月23日(日) 9:30競技開始
- 5 会場 胎内市総合グラウンド陸上競技場(競技場コード16 3140)
- 6 競技種目
 - 一般・高校男子(15種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、やり投(800g以上)
 - 一般男子(3種目)
砲丸投(7.260kg以上)、円盤投(2.00kg以上)、ハンマー投(7.260kg以上)
 - 高校男子(3種目)
砲丸投(6.00kg以上)、円盤投(1.75kg以上)、ハンマー投(6.00kg以上)
 - 高校男子1年(1種目)
円盤投(1.50kg以上)
 - 一般・高校女子(17種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mH、400mH、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(4.00kg以上)、円盤投(1.00kg以上)、ハンマー投(4.00kg以上)、
やり投(600g以上)
 - 中学生男子(13種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、110mH、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(5.00kg以上)、円盤投(1.50kg以上)
 - 中学生女子(11種目)
100m、200m、800m、1500m、100mH、4×100mR、
走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投(2.721kg以上)、円盤投(1.00kg以上)
 - 小学生男子(5種目)
100m、1500m、4×100mR、走幅跳、ジャベリックボール投
 - 小学生女子(5種目)
100m、800m、4×100mR、走幅跳、ジャベリックボール投

▶競技日程

		第一日目	第二日目
男 子	一般 高校	100m、400m、1500m、5000m、110mH、 走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、円盤投、 やり投	200m、800m、400mH、3000mSC、 4×100mR、三段跳、ハンマー投
	中学	100m、400m、1500m、110mH、 棒高跳、走幅跳、円盤投	200m、800m、3000m、4×100mR、 走高跳、砲丸投
	小学	100m、1500m	4×100mR、走幅跳、 ジャベリックボール投
女 子	一般 高校	100m、400m、1500m、100mH、 走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、円盤投、 やり投	200m、800m、3000m、400mH、 4×100mR、三段跳、ハンマー投
	中学	100m、1500m、100mH、棒高跳、走幅跳、 円盤投	200m、800m、4×100mR、走高跳、 砲丸投
	小学	100m	800m、4×100mR、走幅跳、 ジャベリックボール投

7 競技方法

- (1) 2023年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・競技注意事項による。
- (2) トラック種目の予選・準決勝・決勝について
 - ①100m、200m、400m、800m、100mH、110mH、4×100mRは予選を行う。
 - ②一般高校・中学の100mは、予選の記録の上位24名による準決勝を行い、さらにその中の記録の上位8名による決勝を行う。
 - ③小学100mと一般高校・中学の200mは、予選の記録の上位24名による決勝を3組行う。A決勝は予選上位8名の選手、B決勝は9～16位、C決勝は17～24位の選手とする。なお、A決勝の順位を最終順位とする。なお、予選が24名以内の場合、記録の上位8名による決勝を1組のみ行う。
 - ④400m、800m、100mH、110mHは予選の記録の上位8名で決勝を行う。
 - ⑤上記以外のトラック種目は、決勝のみとする。複数組ある場合は、タイムレース決勝とする。
 - ⑥棄権者が多く、招集完了時に8人に満たないときは、予選を行わず、決勝のみ行う。
- (3) 一般高校・中学の800mは、階段式スタートとする。小学生の800mはオープンスタートとする。
- (4) 小学生に限り100m、4×100mRのスタートはスタンディングスタートを認める。
- (5) 中学男子3000mは12分30秒、5000mは20分、3000mSCは13分でレースを打ち切る。
- (6) 棒高跳のポールは各自のものを使用する。なお、持ち記録により競技日程を分ける場合がある。
- (7) 参加者数により高さの跳躍を除くフィールド競技では、試技数を少なくする場合がある。
- (8) 投擲競技においては、参加人数により予選通過ラインを設ける場合がある。
- (9) 小学生の走幅跳およびジャベリックボール投は、試技は3回以内とする。
- (10) 小学生のジャベリックボール投は、やり投のピットで行う。助走距離は15m以内とする。投げ方はオーバースローで投げる。

8 参加資格 2023年度日本陸上競技連盟登録者（小学生を含む）

9 出場資格 1人3種目以内（但し、リレーは除く）
4×100mRは、団体単位で編成し、同一団体からの複数申込みを可とする。

10 表彰 各種目1位に「選手権章」、2位・3位には「賞状」を授与する。
小学・中学生種目に限り、4位から8位入賞者にも「賞状」を授与する。

11 申込方法

- (1) アスリートランキング (<http://www.athleteranking.com/>) から申込み下さい。
- (2) 所属団体のIDで入力後、エントリーをしてください。（「新エントリー」からエントリーをお願いします。）しめきりを4月13日（木）厳守といたします。
- (3) IDとパスワードが不明の場合は、下記までお問い合わせください。

【メール宛先】 rikujokoike@yahoo.co.jp

【事前申込のメール内容】

タイトル：2023年度下越陸上競技選手権大会参加希望

本文 1. 参加個人名

2. 登録団体名（日本陸連に登録した団体名又は登録予定の団体名）学生は学年
※所属団体が「IDとパスワードをもっていない」場合は「ID、パスワード取得希望」としてください。

3. 性別

4. 連絡先（携帯電話番号が望ましい）

- (4) エントリー時の留意事項

①ナンバー記入について

➤中学生は令和5年度中体連割り当てナンバーを記入すること。割当ナンバーが不足の場合は、大会事務局でアスリートビブス（ナンバーカード）を用意する。

➤高校生は令和5年度高体連登録ナンバーを使用すること。1年生は、卒業生等のナンバーを使用すること。ナンバー不足の場合は、大会事務局で用意する。

➤小学生、一般・大学は、主催者側でナンバーを割り振るので、ナンバーは空欄で申込みをすること。

- ②長距離(1500m以上)のタイムレース決勝は、記載参考記録により番組編成する。令和4年1月1日以降の公認大会ベスト記録を入力すること。未入力の場合は、番組編成考慮はしない。

- ③4×100mRで複数チーム出場の場合は、団体名に「A」から順番にアルファベットをつけて申し込むこと。（例）「中条A」「中条B」

- ④大会に参加するには参加選手は、日本陸連への登録が必要です。

- ⑤大学・高校・中学校・クラブは1日につき1団体2名以上の競技役員を必ず派遣協力願います。「審判協力者名」及び「希望役員名」を「アスリートランキング」の「審判」記載カテゴリーに必ず入力して下さい。

- ⑥締切り日以降のエントリーは、いかなる事情があっても一切認めません。

12 参加料

1種目小学生400円、中学生500円、高校生600円、一般大学900円
リレー1チーム 1,000円（一般大学・高校・中学・小学とも同額）

*団体の場合、団体名がわかるようにお振込願います。

*参加料は、次の口座に振込み願います。（現金での申込みは受付けない。）

振り込みは、4月20日(木)までをお願いいたします。

郵便局利用の場合	口座記号番号：00520-9-69090
	加入者名：胎内市陸上競技協会

郵便局以外の金融機関からの振込の場合
「ゆうちょ銀行」店名 ○五九（読み ゼロゴキュウ）
店番 059
当座預金 口座番号0069090

13 競技注意事項および留意事項

- (1) 全天候型競技場につき、専用のスパイクを使用すること。(シンダー用スパイクは使用禁止)
- (2) 競技用具は各自持参のものを検定の上使用すること。
- (3) 招集所は設けない。競技者は、トラック種目は競技開始10分前までにスタート地点に、フィールド種目は競技開始20分前までに競技場所に集合のこと。その場で競技役員により、アスリートビブス、持ち物等の点検を行う。招集開始時刻は、完了時刻の5分前とする。
- (4) 腰レーンナンバー標識について
 - ① 中学、高校の100m、200m、800m、ハードル、リレーのアンカーは、各団体に用意すること。1500m以上のトラック種目はスタート地点において競技役員より配付する。
 - ② 小学生の100m、リレーのアンカーは、各団体に用意すること。800m、1500mは競技役員よりスタート地点で配付する。
 - ③ 一般・大学は、競技役員よりスタート地点で配付する。
- (5) 一般・大学および小学生のナンバーカードは当日選手受付時に渡す。競技終了後必ず返却すること。
- (6) リレーは2日目に予選・決勝を行う。オーダー用紙の提出については、以下の通りとする。
 - ① 予選のオーダー用紙は、1日目の15時までに大会総務(本部室)に提出すること。2日目のみ参加の団体は、2日目の8時30分までに提出すること。
 - ② 決勝のオーダー用紙は、2日目の召集完了1時間前までに大会総務(本部室)に提出すること。
 - ③ 「オーダー用紙」は、予選・決勝ともに受付に置くので取りに来ること。
- (7) リレーの出場者は同一のユニフォームを着用する。ただし、同一のユニフォームがそろわない場合は、事前に大会総務に申し出ること。
- (8) シューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)は、小売りされている靴のみとする。また、靴底全体(かかとを含む)の厚さに関しては、以下の基準を遵守すること。競技開始前の検査は行わないが、競技終了後、靴底の厚さを計測する場合がある。なお、違反が判明した場合は失格とする。(受付に靴底の厚さの計測器を準備するので、心配のある場合は事前に各自で計測をすること。)
 - ① 400m以下のトラック種目と三段跳を除くフィールド種目は20mm以下とする。
 - ② 800m以上のトラック種目と三段跳びは、25mm以下とする。なお、「全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。」という規定は、本大会では適用しない。
- (9) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、審判員が決定する。
- (10) リレーおよび走高跳の「マーカ―」、投てき競技の「すべり止め用炭酸マグネシウム」は各自で用意する。
- (11) 三段跳の踏切板の位置は、砂場から8m、9m、11mの3カ所設置する。競技者は、使用する踏切板を競技役員に口頭で申し出ること。
- (12) 小学生の競技に関しては、団体から競技者の指導を行う目的として、1団体2名までの指導者の入場を認める。受付で配付されるビブスを着用すること。
- (13) 投てき用具の持ち込みを希望する場合は、招集完了1時間前までに「用器具検定係」の点検を受けること。
- (12) 競技中に生じた傷害、疾病については、主催者は応急手当のみ行う。以後の責任は負わない。
- (13) 大会プログラムは、役員のみとし、競技者・団体には配付しない。競技日程のみ、受付にて配付する。事前にアスリートランキングで確認しておくこと。
- (14) 大会の映像の撮影は、望遠レンズをつけていないものに限る。また、大会の映像を、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

14 申込規約

(1) 参加料返金等について

- ①参加申込後、種目変更・キャンセルはできません。参加料の過剰・重複入金の返金はしません。
- ②荒天・地震・風水害等、感染症の拡大等により、大会に参加できなくなった場合、または大会中止の場合、参加申込受付後の返金はしません。

(2) 疾病（感染症を含む）・傷害・事故に対する対応について、以下の内容について承諾の上、参加すること。

- ①参加者は、心疾患・疾病等はなく健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に参加すること。
- ②大会開催中に傷病が発生した場合は、応急手当を受けることに異議ありません。その方法・経過等について、主催者の責任を問いません。
- ③大会開催中に事故・紛失・傷病等に関し、主催者の責任を免除し、損害賠償等の請求はしません。
- ④大会主催者は、大会に関わるすべての人の感染に対するいかなる責任を負いません。

(3) 個人情報の取り扱いについて

- ①大会申込書及び個票に記載の個人情報につきましては、主管陸上競技協会が責任を持って管理し、本大会実施に関する事由以外に使用致しません。なお、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合、必要な範囲で保健所等に情報を提供する場合があります。

(4) 感染症拡大防止の対策について

- ①大会出場選手の家族について、入場制限を行いません。ただし、『観戦者確認票』の提出「体調不良者は入場しない」「手指消毒の徹底」「3密の回避」「大声を出しての応援の禁止」等を遵守いただける方のみとします。なお、マスクに関して、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねます。
- ②正面スタンドの利用について
 - ・正面スタンドの利用に関しては、大会出場選手の家族、小学生の選手、小学生クラブの指導者に限定する。
 - ・上記以外の方が利用する場合は、設置された「コーチングエリア」のみとし、「ビデオ撮影」「タイム計測」のみとする。
- ③大会出場選手の家族以外の「一般の観客」の入場は認めません。
- ④詳細に関しては、別紙『感染症拡大防止に関する重要連絡事項について』を確認してください。

(5) 駐車場について、別紙『駐車場の利用について(お願い)』を、参加する団体関係者、生徒・選手、登録選手の家族に周知・徹底をお願いいたします。

15 大会に関する問い合わせは、受付担当：小池までお願いいたします。

「電子メール」のみの対応とします。メールアドレス【rikujokoike@yahoo.co.jp】

令和5年3月1日

参加団体代表者・選手・保護者の皆様

胎内市陸上競技協会
会長 塚野 文雄

下越陸上競技選手権大会 感染症拡大防止に関する重要連絡事項について

標記競技会について、スポーツ庁・日本スポーツ協会の新型コロナウイルス「感染拡大防止予防ガイドライン」および日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開のガイダンス」に従い、以下のように感染リスクを軽減させた競技会運営を行います。

参加団体の代表者・競技者・補助員生徒・保護者の皆様には下記に示す内容を確認いただき、大会運営に御協力くださいますようお願いいたします。なお、協力いただけない場合は、感染症拡大防止・安全の観点から出場や来場・観戦をお断りすることがありますのであらかじめ御了承ください。

記

1 共通事項（参加団体代表者、選手、補助員生徒、競技役員、保護者など大会に関わる全ての方へ）

- ①来場できるのは、参加団体代表者（監督・顧問・マネージャー）、部活動指導員、外部指導者、登録選手、補助員生徒、大会役員、競技役員、および大会出場選手の家族に限定します。
- ②以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。
 - ・体調が良くない場合（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告・相談後、必ず下記担当者に報告してください。
- ④手洗い、手指の消毒の徹底をお願いします。
- ⑤3密回避行動を心がけてください。
- ⑥マスクに関して、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねます。

2 参加団体代表者（監督・顧問）へ

- ①別紙『体調管理チェックシート』を、監督・顧問・指導者・選手・補助員生徒・マネージャーに配付してください。大会1週間前から検温し、シートに記入します。提出がない場合は、来場できません。
- ②代表者は、受付時に参加者全員分の『体調管理チェックシート』を提出してください。
- ③『体調管理チェックシート』は、大会開催の1日目、2日目ともに提出していただきます。
- ④不確かな人（一見して体調が悪いように見える、顔がほてっている等）がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しません。各団体で周知してください。
- ⑤手洗い、手指の消毒、ゴミや飲み残しの持ち帰りの徹底をご指導ください。
- ⑥選手の待機場所について
 - ・正面スタンドの利用に関しては、登録選手の家族、小学生の選手、小学生クラブの指導者に限定する。
 - ・上記以外の方が利用する場合は、設置された「コーチングエリア」のみとし、「ビデオ撮影」「タイム計測」のみとする。
 - ・小学生クラブを除く団体・選手の待機場所は、芝スタンド、クラレ側駐車場付近の芝部分とします。また、「B&G体育館」も終日開放します。なお、待機場所どうしの間隔は十分な距離を確保するようにしてください。

- ⑦選手待機場所には、「消毒液」を各団体で準備してください。
- ⑧昼食を取る際は、同方向を向いて取るようにしてください。
- ⑨大声を出しての応援はできません。拍手で応援をするようにしてください。

3 登録選手・補助員生徒・マネージャーの皆様へ

- ①別紙『体調管理チェックシート』に大会1週間前から記録をつけ、当日朝に顧問の先生(代表者)に提出してください。提出できない場合は、出場できません。
- ②大会開催の2日とも参加の場合は、毎朝、『体調管理チェックシート』を提出してください。
- ③不確かな人(一見して体調が悪いように見える、顔がはまっている等)がいた場合、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しません。
- ④手洗い、手指の消毒、ゴミや飲み残しの持ち帰りの徹底をお願いいたします。
- ⑤ウォーミングアップは個別に行ってください。
- ⑥大声を出しての応援はしないようにしてください。拍手で応援するようにしてください。
- ⑦選手どうしの接触はしないようにしてください。また、他校の選手との交流はしないようにしてください。

4 大会役員・競技役員の皆様へ

- ①別紙『体調管理チェックシート』に大会1週間前から記録をつけ、当日朝に受付に提出してください。
- ②大会開催の2日とも参加の場合は、毎朝、『体調管理チェックシート』を提出してください。
- ③主催者で昼食を支給します。その際に、ペットボトル1本をお渡しいたします。それ以外の必要な飲み物は各自でご持参ください。
- ④競技用具、選手待機場所等、こまめに消毒をしてください。

5 大会出場選手の家族の皆様へ

- ①大会当日、観戦者受付で検温し、『観戦者確認票』を記入し提出してください。大会開催の2日とも参加の場合は、両日とも、『観戦者確認票』を提出してください。
- ②観戦場所は、「正面スタンドのみ」といたします。それ以外の場所での観戦はできません。
- ③手洗い、手指の消毒、ゴミや飲み残しの持ち帰りの徹底をお願いいたします。
- ④大声を出しての応援はしないようにしてください。拍手で応援するようにしてください。

6 その他の連絡事項

- ①今後の感染拡大状況等の変化によりガイドラインやガイダンスが見直される場合があります。最新の情報を確認するようにお願いします。
- ②大会開催期間中に、体調不良等の状況が合った場合、主催者判断で出場を認めない場合があります。
- ③上記の内容についての問い合わせは下記担当者までお願いいたします。

担当 小池哲也 メールアドレス rikujokoike@yahoo.co.jp